

1・2年生集会

3月9日（月）の1時間目に、1・2年生が体育館に集まり、集会を行いました。

最初に、生徒会長が、在校生代表として卒業式に参加し送辞で話したこと「先輩方は、後輩である私たちが常に目標とし、憧れ続けた学年です。先輩方が築いてくださった伝統を私たちはしっかり受け継ぎ、さらに発展させていくことをここに誓います。」を伝え、この集会を通して「今後どのように自分たちで学校を創り上げていくのか」を一人一人が考えながら参加するよう投げかけました。

次に、3学年主任が、1・2年生が美しく環境を整えてくれたおかげで、卒業生は3年間で身に付けた自信と誇りをもって卒業式に参加できたと感謝の気持ちを伝えました。また、卒業生が自信と誇りをもてたのは、「自分でやると決めたことをやり抜いた経験」と「理想を追い求め、努力し続ける覚悟をもった取組」があったことだと、具体的な姿を通して話しました。そして、「自己決定し、たくましく生きる個としての生き方」を磨き続けてほしいと語りました。

その後、生徒会執行部が、卒業生から引き継いだ4本柱をさらに発展させていくための「しめくくり活動」を提案しました。

最後に、各学年集会を行い、学級委員会や先生方の話を通して、しめくくりの活動を行う際に大切にしたいことを確認しました。

1・2年生の生徒は、自分事として捉え、明日からの自分や、来年度に向けて取り組むことを考え、自己決定している姿が見られました。3年生卒業後の最初の授業日のこの気持ちを大切にして、一人一人の生活を高めていく姿を期待します。

